

不正-虚偽-憎悪と無能が支配する時代に日本は突入?!。 2019/02/27,4/30

世界注視の中, 韓国国会議長の天皇戦争主犯指摘に不正-虚偽-憎悪と無能で応答の日本、日本国象徴? = 天皇は最近隣国=韓国には永久に行く事は不可能!!。

[1]: **現実議論の場**で必須な論理学最小知識。

日本人国会議論醜悪さはこの知識欠落にある!!!

矛盾崩壊定理<論理学>
偽を真と仮定(矛盾実現)すると"任意命題"が真と証明可能 → 理論崩壊!!

論理学こそは思考推論と現実をつなぐ筆頭究極科学、パソコンプログラム以前に小学校から熟知させねばならない最大実用科学、その重大な意味を復習。

(1) 証明法。

前提A = 真であり、推論: Aならば結論Bも真<恒等式>、以上2個揃って結論B = 真。

(2) 推論式(A ⊂ B)

A	B	A ⊂ B	意味解釈
0	0	1	前提も偽、結論も偽ならば推論は真。
0	1	1	前提は偽だが結論が真である以上は推論を偽とはできない。
1	0	0	前提が真だが、結論Bが偽である以上は推論は偽、
1	1	1	前提も真、結論Bも真である以上は推論は真、

(3) 矛盾の定義: 命題Aとその否定命題 not A が同時に真になる、目に見える物質世界では実現不可。否定命題では真偽が逆転する事に注意、異なる事が2重で実現は不可能の常識、**矛盾は本来は恒等的に偽なのだから、これを捻じ曲げて真と言えばトンデモが起こる。**

☞: 設計&運転ミス, ソフト&部品破綻→システム破綻, 詐欺泥棒-国際法違反,

☞: 歴史事実は一つしかない、

Matthew 5:37

**All you need to say is simply 'Yes' or 'No';
anything beyond this comes from the evil one.**

あなた方の言葉は全て**"然り、又は否"**であるべきだ、**それ以上は邪悪に由来する。**
聖書マタイ 5:37

(3) 上記の黄色部分前提偽ならば推論式は真、なれば何でも真になる事がバレばます。

[2]: **実業界&労働界は国益離反の前戦争主犯天皇家を国家象徴とするのか?!!。**

実業界&労働界だけが国税を納め国家運営燃料代をまかなってる負担&受益者主役、過去にも天皇家はかつての**前大戦侵略国=韓国**は訪問できていない、然るに同国とは一応ビジネスを介して友好関係を結ぶが感情論心底に日本不審があり、いざとなれば吹き出る。今回日本の**虚偽対応**は明白に日本不審加速に作用、然るに仮に抜本的革命的気候世界対策が緊急実施されても10~20年は温度上昇時代で、今後は気候変動進行の規模次第では国家規模での危機があり得る、**その時、誰が救済に来てくれるのか?**、近隣外交の重大性は議論の余地がない。

[3]:不正-虚偽-憎悪と無能化日本！！！！.

(1)ブログ記事本編下段に読者批評=ブログが並ぶが、それを読むと本編記事筆者以上の見識者によく出会う、表に出ずとも深い見識者多数は心強い、物理学や技術等でも表世界に出ずとも世界水準の仕事をしてる日本人研究者-技術者等に出会うと嬉しいものだ。要するに1/100~1000人の比率で指導者足るべき能力者が居る事は間違いない。だが全体実力だけが意味を持つ政治見識と実現行動力 **99%日本人**を見ると近時は絶望限りだ。

過去歴史を回顧するに多数派日本人は常に致命的間違いで破滅してる！！！！。
日本での多数決は常に間違いをする！！！！

(2)悪化勢力支配：どうすればよいのか???

(a)小学生から職業成人まで、何か脅迫的日常環境下で**自己保身**だけの日本が出来てる。

(b)自己保身~**他人不審裏返し**とすれば、この強度がある閾値を超えると後戻りしない。

近時の事件不祥事を見ると驚くほどに自己保身過敏=強度他人不審が見える<分裂病>。

(c)無能-自己保身社会となれば人やおのずと強者の下に付き、邪魔者弱者蹴落としになる

(d)近時米国社会も見ると似たり寄ったりだ、日米共通因子とは

(e)**CIA**は民族性格強弱点を徹底分析、大規模支配に密かに利用する<**操縦されてる日本**>。

(f)その機構は学校, 企業, 情報環境 (**学会&報道機関**), 行政&政界の**代理人=エリート操縦**。

その彼らの常として真の有能&告発誠実者を追い出す。追われた者は救済がない。

無能者最大特徴は**事象問題の思考停止**、例外が保身用の強者人物議論だけ。

***強い精神は理想、平均の精神は事件、弱者は人物を議論する.....ソクラテス**

(g)結論として(1)でみる隠れ有能者と無能エリート(f)とは別者だ。

4/30 天皇訪中皆無は訂正:平成天皇は1992年に訪中、李克強と会談、戦犯昭和天皇息子の訪中容認の背景には当時の改革開放路線で日本の経済協力が不可欠だった事情があるからでしょう。そも田中首相失脚後の**日中平和友好条約批准書交換式出席**で改革開放路線指導者の鄧小平1978来日では人民服姿で皇居訪問、同条約締結背景は改革解放路線あり、中国日本間で肝心な事は昭和天皇戦犯で沈黙、それで永遠と日本国民戦犯非難では2重判断基準で許容しがたいです。こうなると韓国にも似た事情がおきる可能性はある。